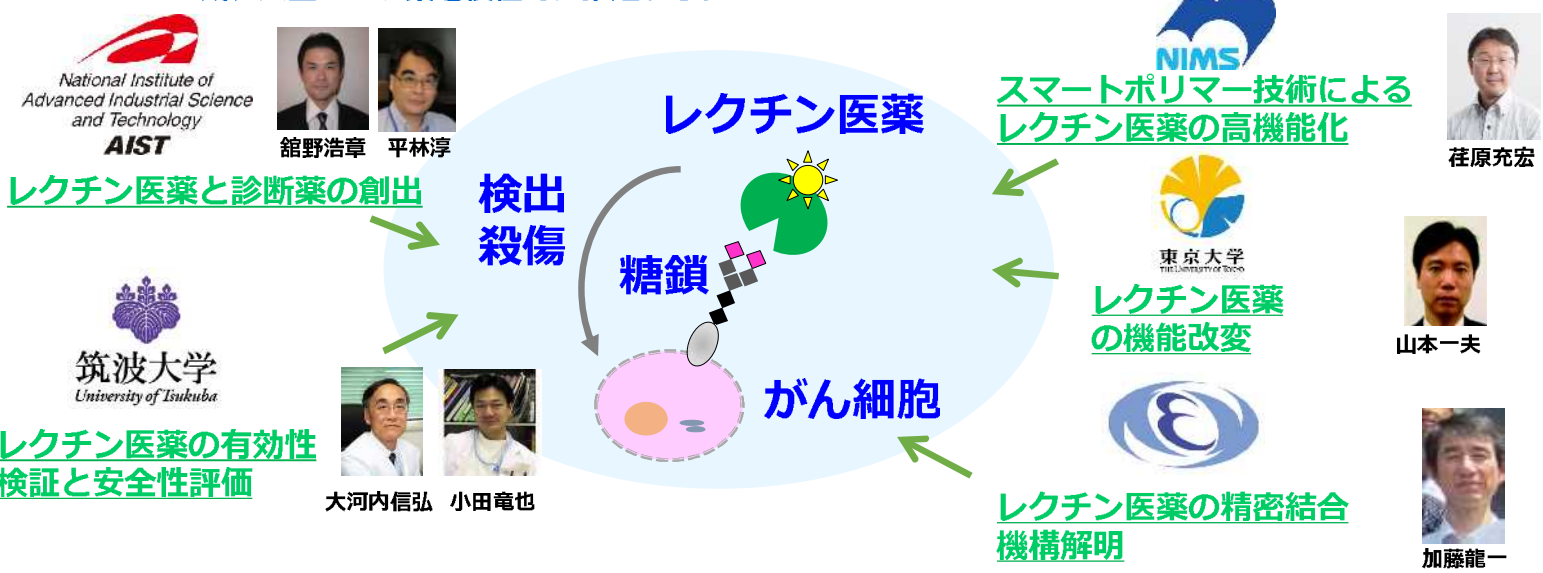


糖鎖標的レクチンを用いた膵がん消滅戦略

概要

H28年度TIAかけし事業において「レクチン利用技術研究会」を発足し、計3回のワークショップを開催することで、国内企業との連携強化・拡大を図ることに成功した。H29年度は本研究会を基盤として、国内のみならず国際的なワークショップを開催するとともに、サマースクール、技術研修、ホームページの作成等を行うことで、国内のみならず海外の企業との連携拡大、人材育成、大型PJ提案を積極的に推進する。



薬剤融合型rBC2LCNレクチンを用いた膵がん治療法の開発

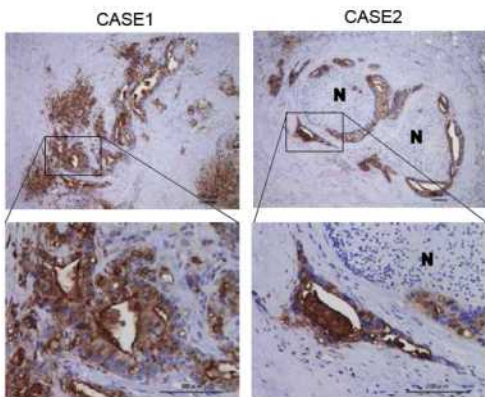


図1 rBC2LCNを用いた臨床膵がんの染色
コントロール rBC2LCN-PE38

コントロール rBC2LCN-PE38

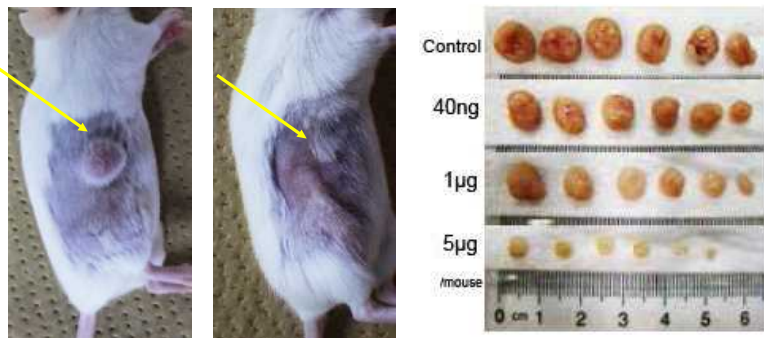


図2 レクチン医薬品の膵がん皮下移植マウスに対する抗がん作用

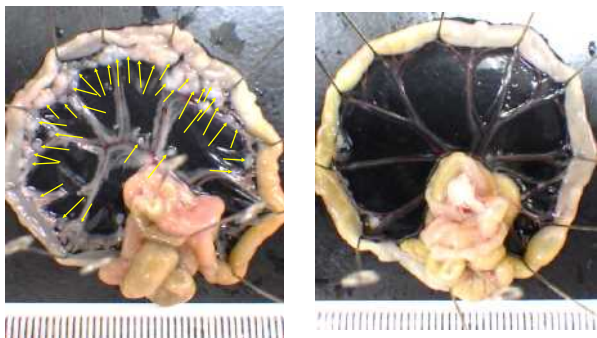


図3 レクチン医薬を用いた膵がん腹膜播種マウスモデルへの抗がん作用

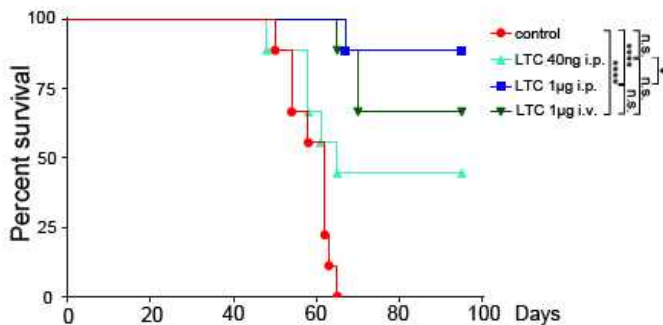


図4 レクチン医薬を用いた膵がん腹膜播種モデルの延命効果

参考文献 : Shimomura et al. Mol Cancer Ther. 2017